

平成29年度の
費目別 主な事業

【総務費】	
▶事務機器管理費(情報管理費)	4,555万2千円
▶参議院議員通常選挙執行費	1,006万9千円
【民生費】	
▶自立支援給付事業	2億6,679万1千円
▶児童手当	1億7,419万3千円
【衛生費】	
▶東金九十九里地域医療センター事業	1億9,584万円
▶子ども医療費助成事業	3,545万6千円
▶ごみ収集業務委託費	3,163万3千円
【農林水産業費】	
▶水産業振興事業	1,118万6千円
【商工費】	
▶観光安全対策事業	2,530万6千円
【土木費】	
▶橋りょう補修事業	1億1,124万1千円
▶公園管理事業	3,760万7千円
【消防費】	
▶施設管理費(防災行政無線整備事業等)	1億5,676万円
▶消防車整備費	1,846万2千円



海水浴場監視業務委託料など



西野橋補修工事など



防災行政無線整備工事(平成29年度分)など
※工事は平成30年度までを予定

健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成29年度健全化判断比率および資金不足比率についてお知らせします。なお、いずれの比率も基準を下回り、財政状況は健全範囲内です。

健全化判断比率	財政健全			財政悪化	
	九十九里町の比率	早期健全化基準	財政再生基準		
	実質赤字比率	赤字なし	15%		20%
	連結実質赤字比率	赤字なし	20%		30%
	実質公債費比率	6.9%	25%		35%
将来負担比率	93.9%	350%			
資金不足比率	経営健全化基準			経営悪化	
	農業集落排水事業	資金不足なし	20%		
	ガス事業	資金不足なし	20%		

■実質赤字比率
普通会計（一般会計・給食事業特別会計・病院事業特別会計）の赤字の財政規模に対する比率

■連結実質赤字比率
全会計の赤字の財政規模に対する比率

■実質公債費比率
借入金返済額の財政規模に対する比率（数値が低いほど良い）

■将来負担比率
借入金などの負債の財政規模に対する比率（数値が低いほど良い）

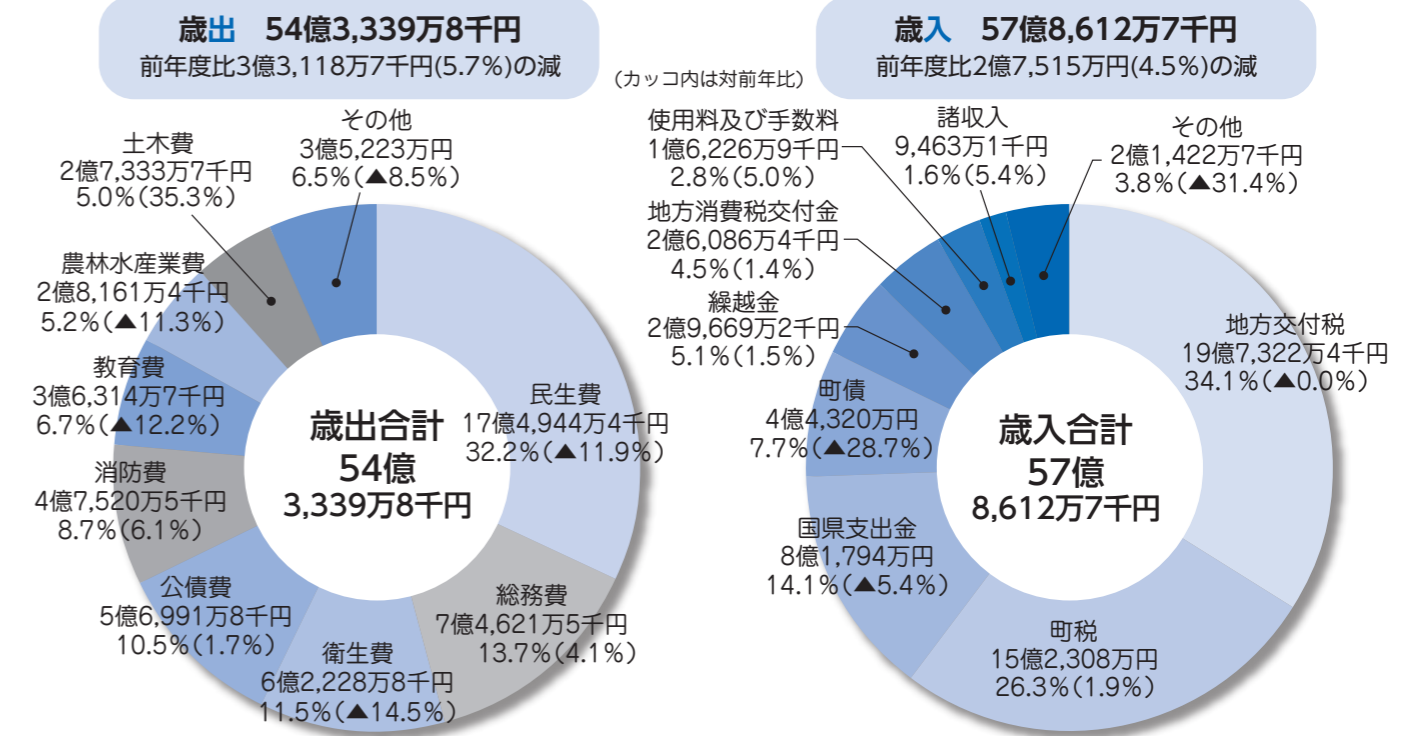
■資金不足比率
公営企業の資金不足額を料金収入の規模と比較した比率

平成29年度
決算

平成29年度の決算が、九十九里町議会第3回定例会において認定されましたのでお知らせします。

問い合わせ
企画財政課財政係 ☎70-3126

一般会計



歳出その他内訳

・諸支出金	1億3,226万8千円
・商工費	1億2,352万円
・議会費	9,644万2千円

歳入その他内訳

・繰入金	7,246万1千円
・地方譲与税	7,154万8千円
・その他交付金	5,492万2千円
・寄附金	796万6千円
・分担金及び負担金	705万4千円
・財産収入	27万6千円

町税の内訳

・町民税	7億1,749万5千円
・固定資産税	6億5,060万5千円
・町たばこ税	1億549万2千円
・軽自動車税	4,815万3千円
・鉱産税	133万5千円

特別会計

特別会計は、特定の事業を実施する場合に、一般会計から切り離し、その事業ごとに経理しています。

会計名	歳入	歳出	差引残額
給食事業	1億3,748万2千円	1億3,748万2千円	0千円
国民健康保険	28億6,420万2千円	26億7,620万6千円	1億8,799万6千円
後期高齢者医療	1億8,398万3千円	1億8,216万4千円	181万9千円
介護保険	16億5,481万2千円	16億153万6千円	5,327万6千円
病院事業	8億9,602万2千円	8億9,602万2千円	0千円
農業集落排水事業	1億2,833万8千円	1億2,833万7千円	1千円

企業会計

企業会計は、地方公営企業法の適用を受ける公営企業の会計です。

ガス事業	収入	支出	差引残額
収益的	3億8,770万8千円	3億5,726万8千円	3,044万円
資本的	0円	8,598万円	(※)▲8,598万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額8,598万円は、建設改良積立金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

問い合わせ ガス課経理係 ☎76-6176